

第37回運営委員会 8月22日(火) 18:30~20:45

- ◆ 会 場：柏崎原子力広報センター 2F 研修室
  - ◆ 出席委員：新野・渡辺(丈)・石田・川口・佐藤・武本・渡辺(五) 委員…7名
  - ◆ オブザーバー：保安検査官事務所/金城所長 地域担当官事務所/沼田所長  
東京電力/長野室長・守課長
  - ◆ 事務局：柏崎市/藤巻主任 広報センター/木村
- 

第39回定例会内容について・・・9月6日(水) 6時半開始

➤ エネルギー政策について

- ・ 資源エネルギー庁より1時間程度の説明。
- ・ エネルギー政策の中の原子力についても話してほしい。
- ・ 大型の新型炉が新設後まもなく停止している現状があり、将来的に原子力に依存するということを言っているが、そのあたりをどう考えるのか。
- ・ 最終処分場がないのに、原子力政策を進めてきたという現状について。

➤ 保安院より

- ・ 宿題の件…準備状況が満足ではないので、次回定例会での説明は延期させてもらいたい。

東電現場視察について

➤ 東電より

- ・ 浜岡と志賀のタービンの羽根に傷が入っていたことで、柏崎刈羽は大丈夫なのかという指摘がある。タービンの羽根が見られるタイミングで視察いただけたらどうか。
- ・ 7号機が定検に入るので、10月10日頃から20日くらいの間であればタービンの視察は可能。
- ・ 実際の現物を見てもらい、浜岡、志賀との違いを説明させてもらいたい。
- ・ その他としては、BTC(運転訓練センター)の見学も可能。ただし、平日のみ。
- ・ 時間としては、7号機視察で2時間半~3時間、BTCを含めれば4時間程度。

➤ 委員より

- ・ 被ばくの件があったが、線量計がどの程度の音量なのかあたりを実証してもらいたい。
- ・ 先般、7号機で水漏れがあったが、せつくなので現場で、そのしくみみたいなものを説明してもらいたい。

➤ 決定事項

- ・ 10月9日(祭日)、10日(火)の両日で7号機視察を実施。
- ・ 両日とも1時スタート。
- ・ 次回定例会で案内を出し、9月末までに出席と希望日の要望をとる。

## 地下探査のデモンストレーションについて

- 東電より
  - ・ 9月5日頃、起震車のデモンストレーションを、地域の会委員さんを対象に実施を検討。
  - ・ 質疑応答含めて1時間程度。
  - ・ 場所はビジターズハウスの奥の広場を考えている。
  
- 決定事項
  - ・ 東電から日程の連絡が来次第、委員に案内。
  - ・ 前日までに、参加者を東電に連絡。

## 視点内容について

- 表紙
  - ・ 写真の大きさをバランスよく。
  - ・ 写真の説明文は、もう少し詳細を入れて。
  
- 2、3ページ、定例会内容
  - ・ 委員からの修正を踏まえて、事務局で修正。
  - ・ 中見出し等をつけて、見やすく校正してもらおう。
  - ・ 勉強会の内容は、ホームページに掲載するので、掲載情報を最後の余白に載せてもらおう。
  
- 裏表紙
  - ・ 次回以降の定例会案内の中で、開催場所を何らかの形で目立つように記載する。
  - ・ 定例会の開催場所がはっきりわかるように記載すれば、部屋の名称までは入れなくてもよい。
  - ・ みんなの広場の原稿の中でCO<sup>2</sup>とあるが、2は下付に修正。

## その他

- みんなの広場の原稿及び、編集後記について
  - ・ 原稿依頼を委員さんにしてもらっているが、原稿は書いてもらえるが、顔写真は遠慮したいという方がいて、そういう方の原稿の扱いを運営委員会に一任したいとのこと。  
↓
  - ・ せっかく原稿を書いてもらっているのに、どうしても顔写真を遠慮したいということであれば、住所を町名くらいまで詳しいものを記載して、顔写真無しで掲載する。原則的には、顔写真をもらうということで、今までどおりとする。
  - ・ 運営委員の編集後記については、現在イニシャルを記載しているが、苗字を記載する。
  
- 定例会の質疑の中で、発言できなかった質問の扱い
  - ・ 定例会後、質問できなかったことをアンケートとして出してもらい、紙ベースか、もしくは口頭で次回定例会に説明してもらおう。
  - ・ 今回いただいた質問に関しては、次回、回答してもらおう。